



9月度 ふみの日活動だより

9月22日(木)に、「ふみの日 読み聞かせ」の3回目が開催され、今回は6名のボランティアさんが協力してくださいました。
ボランティアさんは下記クラスへ入り、読み聞かせをおこないました。また、2年3組には、小西教頭先生が読み聞かせに入って下さいました。
その際に読んでくださった本のタイトルを紹介します。

(敬称略)

川原 (1-1)	おまんじゅうのすきなのさま 脚本:日下部 由美子 しーっ!ひみつのさくせん 作:クリス・ホートン	谷山 (2-1)	ブンクマインチャ ネパール民話
望月 (2-2)	11びきのねことあほうどり 作:馬場のぼる ともだちになろうよ 作:中川ひろたか	小西教頭先生 (2-3)	泣いて百人力 作:東川洋子 へっこきよめ 文:香山美子
森澤 (2-4)	『どうぶつしんちょうそくてい』 文:聞かせ屋。けいたろう 絵:高島純 『ふたりはきょうも』 作:アーノルド・ローベル 訳:三木卓 『One ワン』 作・絵:キャサリン・オートシ 訳:乙武洋匡	北岡 (3-1)	くまのこうちようせんせい 作:こんのひとみ おばけのきもだめし 文:内田麟太郎
北岸 (4-1)	おしくらまんじゅう 作:かがくいひろし 理由があります 作:ヨシタケシンスケ		

☆ボランティアさんからの感想☆

- ・9月は中秋の名月、"おまんじゅう"が出てくる「紙芝居」を選びました。どんどん大きくなる"おまんじゅう"に、子どもたちは、「え?どうなるの?」っと、ワクワクした気持ちで聞いてくれました。子どもたちの反応がとても素直で愛らしいです!ありがとうございます。
- ・皆さん集中して静かに聴いてくれていました。とても良い雰囲気でした!
- ・11びきのねこはシリーズが多くあり2組の皆さんも知っていて一緒に話を楽しめて良かったです。
- ・初めての参加で緊張しましたが、子供達の一生懸命聴いてくれる姿に感動しました。子供達と貴重な時間を過ごすことができました。ぜひ次回もチャレンジしたいと思います。ありがとうございます。
- ・本日もありがとうございます。私自身にとって、緊張する時間であり子供たちと接することのできる貴重な時間となっています。絵本を読む前後の子供たちとの何気ない会話にも癒されました。事前や当日の準備など役員のみならず、いつもありがとうございます。
- ・少し緊張していたら、子供達が気軽に話しかけてくれてホッとしました。子供達と貴重な時間を過ごせて楽しかったです。



☆次回ふみの日読み聞かせは、11月24日(木)です☆

私もボランティアとして協力したい!と思われましたら、以下からボランティア登録をお願いいたします。
※11月度読み聞かせ ボランティア募集中!

ボランティア募集URL: <https://forms.gle/faa7qKGthC5iXKuy5>



児童支援活動(ふみの日読み聞かせ活動)

読んでいただく本は物語でも、紙芝居でも、絵本でも構いません。15分前後で読み終わるものであれば、1冊でも2冊でも構いません。図書室から本をお借りいただくことも可能です。

お子さまの誕生日のサプライズにもいかがでしょうか?

☆皆様のご協力をお待ちしております☆